

～ペットボトルのミネラルウォーターを3分で水素水に～
デザイン性にも優れた からだに嬉しいポータブル水素水生成機
「Magic Shake (マジックシェイク)」

5月10日(金)より販売開始

株式会社アンティバックジャパン(本社:兵庫県芦屋市岩園町 代表取締役社長:上野 真弓 以下:当社)は、ミネラルウォーターで手軽に水素水を作ることができるモバイル型の水素水生成機「Magic Shake(マジックシェイク)」を5月10日(金)より販売開始いたします。

カラー展開は第一弾としてピンク、ゴールド、シルバーの3色を、第二弾としてワンポイントアクセントをあしらったホワイト、ブラック(5月中旬発売予定)の5色です。

現代社会特有のストレスのある環境により、私たちは体もココロも錆びさせてしまう「活性酸素」に囲まれています。当社では、その“活性酸素除去対策”として、「水素水」に着目。『脱サビ宣言』をテーマに研究チームを組み、近年多量に流通しているミネラルウォーターさえあれば手軽に水素水ができる「Magic Shake(マジックシェイク)」を開発しました。



【Magic Shake4つの特徴】

- 乾電池たった3本で水素水を生成
単4電池3本で約30回生成が可能。
※銘柄(含有ミネラルの違い)により差があります。
- 水素生成時間はたったの3分
オンデマンドでペットボトルのミネラルウォーターを水素水に!
- ポータブルでスマートなデザイン
持ち運びやすく、いつでもどこでも水素水を作ることができます。
- 独自の製法によりミネラル成分を壊さず水素を長時間溶存
中性を保ったままおいしさをキープ!

【商品概要】

今回新発売する「Magic Shake(マジックシェイク)」は、市販のミネラルウォーターから水素水を作りだすことができる、モバイル型の水素水生成機です。今までの加圧や電気分解製の「水素水」とは一線を画した、新たな製法で水素を発生させ、ミネラルを崩すことなく、ミネラルの中に水素を溶存することで長時間揮発することなく、透過性の高いペットボトルのまま水素を溶存することができます。

さらに、電池式で持ち運びもしやすいスマートなデザインで、気軽にどこでも水素水を作れる「ポータブル性」が最大の特徴。市販のミネラルウォーターのキャップ部分に取り付けるだけで、わずか3分で水素水を作り出します。

活性酸素を除去し錆びないカラダづくりをサポートする、新しいライフスタイルとして、「Magic Shake(マジックシェイク)」を提案いたします。

◆水素水の力

水素水は「カラダの活性酸素を除去する抗酸化成分」として年々注目度が高まっております。老化や病気の原因とも言われる活性酸素を除去し、新陳代謝を高めることにより、アンチエイジングのみならず、医療現場でも「糖尿病」「アルツハイマー」「脳梗塞」「パーキンソン病」などのいわゆる難病に位置づけられる分野での疾病改善の臨床結果から「歯周病予防」の成果まで、幅広い活用方法が認められています。



『脱サビ宣言』

“On demand” でいつでも水素水を!

【Magic Shake使用方法】

1. トップパーツを逆時計まわりに回して、本体ケースから取り外します。
2. 市販の内容量500ml以下のミネラルウォーターのボトルキャップを外し、
トップパーツの電極棒ケースをミネラルウォーターのボトルに差し込み、時計まわりに回して固定させます。
3. ON/OFF スイッチを押し、電源を入れます。
電源が入ると、電極棒の根元にある青色LED ライトが弱光点灯し、水素の生成を開始します。
(水素生成時間は3 分間です。)
4. 約2 分経過すると青色LED が強光点灯に変わります。
5. 約1 分後、水素の生成が終了すると自動的に電源は切れ、青色LED ライトも消えます。
6. トップパーツを時計まわりに回してペットボトルから抜き取り、ペットボトルを良く振り飲用します。



※装着イメージ



※青色LED点灯時イメージ

【製品仕様】

- ・本体寸法: 直径3.4cm × 高さ21.2cm
 - ・重量: 180g / 400g (電池含まず)
 - ・電源: 単4乾電池x3本使用 (4.5V)
 - ・ミネラルウォーターボトル適正水量: 500ml
 - ・水素生成時間: 3分
 - ・生成水素濃度: 0.12-0.45ppm
 - ・希望小売価格: ¥29,800(税込)
 - ・カラー: ピンク、ゴールド、シルバー、ホワイト、ブラック
 - ・原産国: 水素生成パーツ=日本 / 本体=台湾
- ※本品は医療薬品ではございません。

＜機能、その他＞

- ・スイッチONで青色LEDが弱点灯～2分後、
強点灯～3分後、水素生成完了し自動停止
- ・電池残量2.5V以下で青LED弱点灯 (電池交換時期目安)
電池残量2.0V以下で赤LED点滅 (電池交換警告)
※ただし、高濃度水素生成には3.5V以上 (使用回数約40～50回)
が理想。
約30～40回したら電池交換を推奨
- ・使用回数991回で赤LED点灯 (電極棒交換目安)、
1000回で自動停止 (電極棒交換時期)



＜一般の方からのお問合せ先＞

株式会社アンティバックジャパン

URL: <http://www.antibacjapan.com/>

＜この件に関する報道関係の皆様からのお問合せ先＞

“アンティバックジャパン” PR事務局 <(株)イニシャル内> 担当:宮島・金子・深田

TEL:03-5572-6073 FAX:03-5572-6065 MAIL:antibac@vectorinc.co.jp